

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第69号
— 2023年9月 —

発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 市丸 克己
連絡先 神奈川県青少年課

////// 会長・副会長あいさつ //////////////////////////////////////

コロナ後の活動に向けて

神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 市丸 克己 (相模原市)



青少年指導員の皆様には、日ごろより青少年の健全育成活動に尽力をいただき、誠に感謝を申し上げます。

この度、新型コロナウイルスが第5類に移行されたことに伴い、これまでやむなく中止、あるいは制限を設けての実施を余儀なくされていた様々な活動が再開するなど、状況が元に戻りつつあることを大変嬉しく思います。

しかしながら、全てが元どおりになったわけではありません。子どもたちを取り巻く環境はこれまでも急速な社会の変化に影響されてきましたが、コロナ禍という突然の出来事は、子どもたちに不可逆かつ大きな変化を与えたものと思われまます。

子どもたちを取り巻く環境の急激な変化が起きる中で、彼らが健やかに成長し、自らの力を十全に発揮できる社会にしていくためにはどのような支援が必要か、私たちは今後も考え続けていかなければなりません。

このような課題に向き合いながら、皆様と一緒に子どもたちを支援していくことは、私たちの大切な使命です。未来を担う彼らの成長を見守り、力になっていけることを心から願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

青少年の笑顔

副会長 辺見 伸一 (横浜市)



近年は青少年指導員をされる方々が減少する中、各地域では様々なイベントの企画・運営をして頂き、青少年の健全育成に御尽力されていることに感謝申し上げます。

今後とも青少年が健やかに明るい未来へと笑顔で歩むことができるよう、皆様からのお力添えを頂きたいと思ひます。

最後に、青少年指導員の方々の更なるご活躍とご健勝を祈念し挨拶とさせていただきます。

川崎市の活動について

副会長 岸 眞介 (川崎市)



川崎地域は7つの行政区からなり、約500名の指導員が活躍しています。日常に戻りつつある中で、子ども達に関連するイベント、教育活動、地域活動等に汗を流しています。

さて、来年令和6年は川崎市が市制100周年を迎えます。川崎市を「知って関わって好きになってもらう」というテーマのもと、様々な取組が行われます。指導員としても積極的に関わり、100周年を盛り上げていきたいと思ひます。

